

2. 作業上の注意事項について

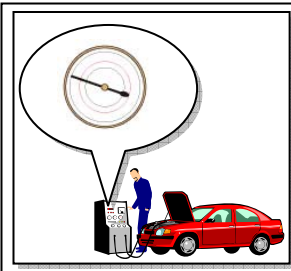
以下の事項を留意し、作業を行ってください。

(1) ポンベ・回収機について

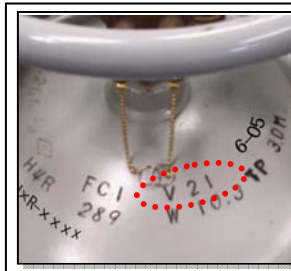
	回収機の手取説明書を確認のうえ作業すること		定期的に回収機のメンテナンスを行うこと
	高圧ガス保安法で定める容器検査を受け、この検査期限を遵守すること 期限切れのポンベは使用しないこと (7・8ページ)		充てんするフロン類種別を明記すること (8ページ)
	ポンベの刻印が判別できるようにしておくこと		バルブ等からの漏れ、バルブのゆるみ・変形等がないことを常に確認すること (22ページ)
	過充てん防止機能を使用すること (12～13ページ)		回収作業を行っていない時はバルブをしっかり密封すること
	直射日光を避け40℃以下の場所で作業・保管すること (22ページ)		

2. 作業上の注意事項について

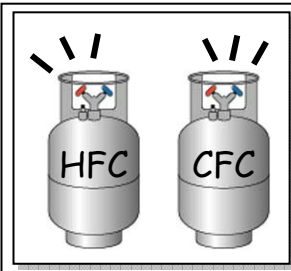
(2) 回収作業について



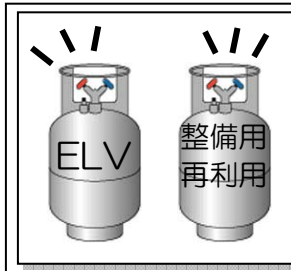
回収基準に従うこと
(6ページ)



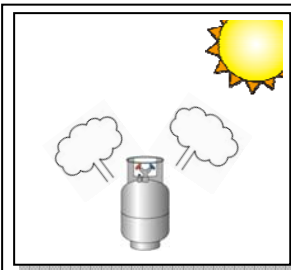
高圧ガス保安法で定める
「上限重量」を超えて
ポンペにフロン類を充てん
しないこと
(6・7・12～13ページ)



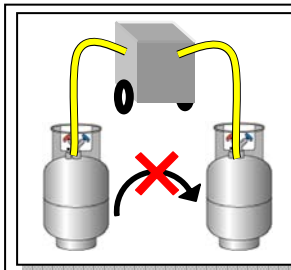
異なったフロン類種別を
同一ポンペに回収・充てん
しないこと
(6・7ページ)



以下のフロン類はポンペを
分けて回収すること
・使用済自動車
・整備自動車または再利用



大気放出しないこと

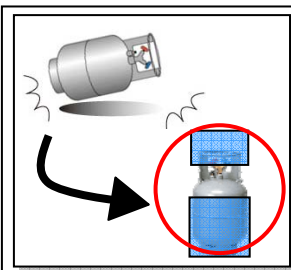


移充てんしないこと

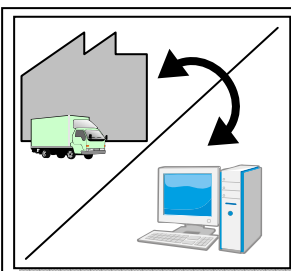
(3) ポンペの引渡し・運搬について



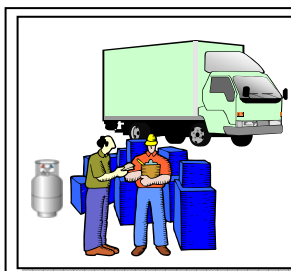
引取基準に従うこと
(7ページ)



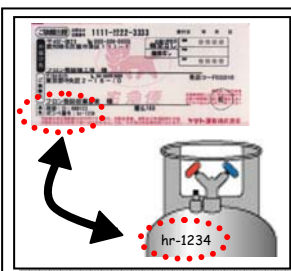
運搬基準に従うこと
(6ページ)



引渡報告と同じ事業所で
ポンペを引き渡すこと



ポンペの引渡し・引取りの際
に立ち会う等して、間違った
ポンペを引き渡さないこと
(7・24ページ)



引渡しの際はポンペと自動
車フロン類引渡状(指定着払
い方式の場合は専用伝票)に
記載のポンペ番号が同一で
あるか確認すること
(24ページ)